

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                          |    |              |
|----------------|--------------------------|----|--------------|
| ○事業所名          | 放課後等デイサービス みんなの家'77 メロディ |    |              |
| ○保護者評価実施期間     | 2026年1月26日               |    | ～ 2026年2月20日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                   | 36 | (回答者数) 22    |
| ○従業者評価実施期間     | 2026年1月26日               |    | ～ 2026年2月20日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                   | 8  | (回答者数) 8     |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年3月31日               |    |              |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること  | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等   |
|---|---|---|--|
| 1 | 日々音楽療法を集団で行い、だれもが楽しみながら療育活動に参加できるようにプログラムを組んでいる。音楽療法の活動により5領域の発達を総合的に支援できることが強みだと考えられる。 | 季節感を取り入れた手遊び活動では季節感や情緒的感性の高まりを目指し、楽器活動や身体運動を通して、様々な感覚器官への働きかけを行いながら運動機能の向上やコミュニケーション力の向上、社会性の向上を目指して、活動にあたっている。 | 今後も集中力をもって活動に取り組めるように、子どもの視点や興味のある活動プログラムを引き続き提供していきたい。              |
| 2 | 支援開始前には必ず職員で打ち合わせを行い、支援終了後は振り返りを行うことにより、情報共有や支援方法の共有をして支援に当たっていること。                     | 子どもの情報が行き届くように細部にわたり情報共有を行っている。   | 時間差で勤務する職員に対しては情報共有の工夫が必要。情報の共有方法を模索し、むらなく抜けなく情報が行きわたるように改善に努めていきたい。 |
| 3 |   |   |  |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等   |
|---|--|--|--|
| 1 | 地域との交流の機会や、地域の他のこどもと活動する機会がないこと。           | 外出時の子どもの安全を確保する体制が完全にとまでは至っていないかったこと。  | 徐々に改善してきているが、支援技術の向上等により、公園等への外出を増やすことができ始めている。短縮授業時や長期休み時には外出を企画し、地域との交流の機会を作りたい。 |
| 2 | 家族支援プログラム(ペアレントトレーニング)やきょうだいへの支援の機会がないこと。  | ご家族との情報共有は連絡アプリや送迎時、面談時に行っているが、ご家族の意向を把握するに留まっている。相談が合った場合にはできる限りの助言を伝えさせていただいている。 | 支援の好事例等の共有を行うなど、ご家族の生活の中で生かせるような支援方法に関しては共有していきたい。                                 |
| 3 |  |  |  |

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

| 事業所名                                 | みんなの家77 メロディ |               | 公表日 |       | 令和8年3月31日                                       |  | 利用児童数   | 36名 | 回収数 | 22名 |
|--------------------------------------|--------------|---------------|-----|-------|---|--|---|-----|-----|-----|
| チェック項目                               | はい           | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見   | ご意見を踏まえた対応   |   |     |     |     |
| 環境・<br>体制<br>整備                      | 1            | 19            | 3   |       | 小学部の利用が多いので現状問題ないのかとは思いますが、高学部の子が増えると少し狭い気がします。 |  |   |     |     |     |
|                                      | 2            | 18            | 1   | 1     | もう少ししいただけると、安心かなと思います<br>通っている曜日の子どもの人数、職員さんの   | ご意見ありがとうございます。通常5名体制で運営しております。                         |   |     |     |     |
|                                      | 3            | 21            | 1   |       | なかを見たことがないのでわからない                               |  |   |     |     |     |
|                                      | 4            | 21            | 1   |       | ここ数年私自身がハーモニーの参観しか見学していないためよくわかりません。            |  |   |     |     |     |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供     | 5            | 21            | 1   |       |   |  |   |     |     |     |
|                                      | 6            | 22            |     |       |   |  |   |     |     |     |
|                                      | 7            | 22            |     |       |   |  |   |     |     |     |
|                                      | 8            | 20            | 1   |       | 1   |  |   |     |     |     |
|                                      | 9            | 22            |     |       |   |  |   |     |     |     |
|                                      | 10           | 18            | 1   |       | 3   | 学校のない日など滞在時間が長い日には外にお出かけする機会を作ったり、季節ごとのイベントを行なってきています。 | 今後も長期休み期間等に外出の機会や地域との交流を図れる機会を持つよう工夫していきたいと思いま          |     |     |     |
|                                      | 11           | 2             | 2   | 8     | 10  | 無いままで問題ないです  |   |     |     |     |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 12           | 21            | 1   |       |   |  |   |     |     |     |
|                                      | 13           | 22            |     |       |   |  |   |     |     |     |
|                                      | 14           | 12            | 1   | 4     | 5   |  | 今後はそのような機会を作っていただけるように講じてまいります。                         |     |     |     |
|                                      | 15           | 21            | 1   |       |   |  |   |     |     |     |
|                                      | 16           | 21            | 1   |       |   |  |   |     |     |     |
|                                      | 17           | 22            |     |       |   | いつも子供に寄り添って活動して下さっていると感じます。                            |   |     |     |     |
|                                      | 18           | 13            | 2   | 3     | 4   | 親の交流の機会はあるが、きょうだい同士の交流の機会はない                           | 夏祭りイベントを行っていた際にはごきょうだいにも参加をしていただいたこともありました。今後も検討して参ります。 |     |     |     |
|                                      | 19           | 19            | 1   |       | 2   |  |   |     |     |     |
| 20                                   | 22           |               |     |       |   |  |   |     |     |     |

|         |    |  |    |   |   |  |  |
|---------|----|--|----|---|---|--|--|
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。                   | 22 |   |   | 2ヶ月に一回発行される通信で活動の様子を見ることができて助かっています。                                   |  |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 21 |   | 1 |  |  |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 19 |   | 3 |  |  |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。   | 16 |   | 6 |  |  |
|         | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                             | 19 |   | 3 |  |  |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                              | 21 |   | 1 |  |  |
| 満足度     | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。   | 22 |   |   | 職員の方皆大好きで楽しく登所させてもらっています。  |  |
|         | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。   | 21 | 1 |   | 音楽活動でやった曲をいつも家でもずっと聞いて楽しそうにしています。心が豊かになっているのを見ていてわかります。本当にいつも感謝しております。 |  |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。   | 22 |   |   |  |  |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名    |   | みんなの家'77 メロディ  |   | 公表日                          |  | 令和8年3月31日   |   |
|---------|---|--|---|------------------------------|--|---|---|
|         |   | チェック項目   |   | はい                           | いいえ  | 工夫している点   | 課題や改善すべき点                               |
|         |   | 環境・体制整備  | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 |  | 7   | 1                                       |
| 2       | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。  |  | 7 |                              | グループで遊びづらい子どもたちなので、スタッフがマンツーマンで遊ぼうとすると、一人ぼっちでぼーっとしてしまう子がいる。そういうときに工夫が必要。 | お友達同士で遊べるように職員が介在する等で、独りぼっちになってしまうお子さんが出にくいように工夫していきたい。 |   |
| 3       | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 |  | 7 |                              | 子どもがクールダウンをしたいときのスペースがあるといい。   | 別室というのは難しいが玄関スペースなどを活用して、クールダウンスペースとして活用したい。            |   |
| 4       | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 |  | 7 |                              |  |   |   |
| 5       | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  |  | 3 | 3                            | 子どもがクールダウンをしたいときのスペースがあるといい。   | 別室というのは難しいが玄関スペースなどを活用して、クールダウンスペースとして活用したい。            |   |
| 業務改善    | 6   | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。   |   | 4                            | 2  |   | 目標設定のためのアセスメントは特に、広く職員が参加できるよう、改善に努めたい。 |
|         | 7   | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   |   | 5                            |  |   |   |
|         | 8   | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   |   | 6                            |  | 面談の機会を通りた意見の把握、日々の振り返りでの把握                              |   |
|         | 9   | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。   |   | 4                            | 1  |   |   |
|         | 10  | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。  |   | 7                            |  | 支援スキル向上のためのロープレなど、できることはたくさんありそう。                       |   |
| 適切な支援の提 | 11  | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  |   | 6                            |  | ホームページで公開している   |   |
|         | 12  | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。   |   | 7                            |  |   |   |
|         | 13  | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   |   | 6                            |  |   |   |
|         | 14  | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  |   | 7                            |  |   |   |
|         | 15  | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  |   | 4                            | 1  |   |   |
|         | 16  | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 |   | 6                            | 1  |   |   |
|         | 17  | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   |   | 5                            | 1  |   |   |
|         | 18  | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   |   | 7                            |  |   |   |

|              |    |  |   |   |   |                                 |
|--------------|----|--|---|---|---|---------------------------------|
| 供            | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                           | 6 | 1 |   |                                 |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                    | 7 |   |   |                                 |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                             | 7 |   | 18:30上がりのスタッフさんがいてバタバタする。可能であれば19時定時にして、じっくりミーティングしてもいいのでは。 |                                 |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | 7 |   |   |                                 |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                               | 7 |   |   |                                 |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。                                   | 5 |   |   |                                 |
|              | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                               | 6 |   |   |                                 |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                           | 5 |   |   |                                 |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                         | 5 |   |   |                                 |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。            | 6 |   | 保護者を通じて行うことが多い。できていると思うが、問題行動に対する対応が学校ともう少しすり合わせができればいいと思う。 |                                 |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                           | 2 | 3 | 相談支援専門員から情報を共有いただくことが多い。わからない（2件）                           |                                 |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                   | 5 | 1 | わからない。  | 相談支援専門員の方を通じて行っているが、頻度として多くはない。 |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                            | 3 | 2 | わからない。  |                                 |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | 1 | 3 | わからない。  | 長期休み等を通じて、外出の機会を増やす等、改善に努めたい。   |
|              | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。  | 2 | 2 | わからない。参加しているなら議事録の共有がほしい。                                   |                                 |
|              | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                   | 6 |   |   |                                 |
|              | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。       | 3 | 2 | わからない。  |                                 |
|              | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | 4 |   | わからない。  |                                 |
|              | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 4 |   | わからない。  |                                 |
|              | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                         | 6 |   |   |                                 |
|              | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                      | 6 |   |   |                                 |

|          |  |  |   |        |        |  |
|----------|--|--|---|--------|--------|--|
| 保護者への説明等 | 40   | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 5 |        |        |  |
|          | 41   | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | 6 |        |        |  |
|          | 42   | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。                   | 7 |        |        |  |
|          | 43   | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | 7 |        |        |  |
|          | 44   | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | 7 |        |        |  |
|          | 45   | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | 3 | 1      |        |  |
| 非常時等の対応  | 46   | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 6 | 1      |        |  |
|          | 47   | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 6 | 1      |        |  |
|          | 48   | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。  | 7 |        |        |  |
|          | 49   | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | 8 |        |        |  |
|          | 50   | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 5 | 1      |        |  |
|          | 51   | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 4 | 1      | わからない。 |  |
|          | 52   | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | 7 |        |        |  |
|          | 53   | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | 7 |        |        |  |
| 54       | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 5  | 1 | わからない。 |        |  |